

日本



2016年の情報

- » 平均寿命：84.7 歳
- » 人口：1億2700万人
(2015年推定)
- » 一人当たりGDP：37,500米ドル
(2014年推定)
- » モバイル普及率：121.6%

出典：CIA ザ・ワールド・ファクトブック (<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook>)、Ovum World Cellular Information Serviceが提供するモバイル普及率データは、市場情報に基づく。

“モバイル機器とデジタル教科書による学習は近未来には当たり前のことになっているでしょう。多様な素質、適性、志望、生活スタイルを持つ生徒たちにとって、理想的で効果的な学習ツールです。”

ルネサンス高等学校校長
ルネサンス・アカデミー
株式会社代表取締役 桃井隆良

スマートフォン & タブレット x デジタル教科書：通信制高校の生徒の再チャレンジを支援

国内通信制高校大手ルネサンス高等学校の生徒は、スマートフォンやタブレット、そして革新的な拡張現実 (Augmented Reality: AR) 技術を導入したデジタル教材を使い、いつでも、どこでも、自分の都合に合わせて学習することができます。「スマートフォン & タブレット x デジタル教科書」プロジェクトでは、クアルコムのWireless Reachイニシアチブとルネサンス・アカデミー株式会社が協力して、将来の目標に向かってトレーニングやアルバイトをしながら高校卒業資格の取得を目指す生徒たちに、魅力あるツールや教材を提供し、学習意欲を引き出します。

課題

- » ルネサンス高等学校によると、多くの日本の高校生は従来の教育課程に不満を持ち、自分が興味のある分野や将来の職業に関連する分野について学ぶことを希望しています。
- » 日本の高校生の多くは、型にはまった画一的な教材に満足しておらず、学習意欲に欠く生徒もいます。
- » 高校卒業資格を持たない生徒が安定した職業を見つけることは非常に困難です。さらに、高校中退者が正社員・正職員で働いている割合は相対的に低く、このことは日本にとって大きな社会問題となっています。
- » 日本では10年以上前から教育の情報化を求める議論が行われています。いくつかの自治体では2013年から教育用タブレット端末の導入が進んでおり、政府では2020年までに小中学校全児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備する目標を掲げています。

解決策

- » 2011年より、550台のスマートフォン、モバイル対応教材、3Gモバイル接続をルネサンス高等学校の生徒たちに提供し、いつでも、どこでも学習できる環境を整備してきました。
- » 2013年には、190人の生徒にLTEに対応したタブレットとモバイル教材への常時接続を提供しました。生徒たちはスマートフォンやタブレットを使って、いつでもどこでも時間のあるときに、オンラインカリキュラムを受講し学習したり、試験を受けたり、また、同級生とつながったり、分からない箇所を先生へ質問したりします。
- » 2014年には、科学への生徒の関心と理解を高め、学習意欲の維持につなげようと、拡張現実 (AR) を利用した新しい教材を導入しました。
- » 3G/LTEモバイル通信により、いつでも、どこでも学習できる環境が整備され、生徒たちはレポートを提出するとタイムリーに採点結果が分かり、先生からのフィードバックを受け取ることができます。

技術

- » Qualcomm Technologies, Inc.のQualcomm Snapdragon®プロセッサを搭載した3G対応スマートフォンと3G/LTE対応のタブレット

日本

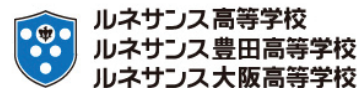
- » Qualcomm Connected Experiences, Inc.のVuforia™プラットフォームを使った拡張現実(AR)
- » ナショナル ジオグラフィック協会の教材を利用し、ルネサンス・アカデミーが開発したAndroid対応の英語教材

影響力

- » 2011年にプロジェクトを開始した際に提供したスマートフォン向け英語学習コースは、ルネサンス高等学校が初めて実施するスマートフォンを利用した単位修得コースでした。
- » 現在、同校では、数学や科学、社会科など全ての教材がスマートフォンやタブレットで提供されています。2014年に行った生徒へのアンケート調査では、以下のことが分かりました。
 - タブレットを長く使えば使うほど、生徒たちの満足感が向上しています。1月の調査では常にタブレットを使って学習していると回答した生徒は59%で、その後5月の調査では80%に増えました。
 - 生徒の大多数がタブレットやスマートフォンはPCより便利だと答えています。1月の調査では、52%がスマートフォン、43%がタブレットが最も便利だと回答しました。その後の5月の調査では24%がスマートフォン、67%がタブレットが最も便利であると回答しました。
 - PCとスマートフォン・タブレットの比較において、1月の調査では67%がスマートフォン・タブレットの利用が学力向上につながると回答し、5月の調査では76%に増えました。

プロジェクトのステークホルダー

- » ナレッジワークス株式会社はVuforiaの拡張現実を使った新しい教材を開発しました。
- » クアルコムのWireless Reachイニシアチブは、プロジェクトへの資金提供と運営のサポートをしました。
- » ルネサンス・アカデミー株式会社は、ルネサンス高等学校を運営し、ナショナルジオグラフィック協会と協力して、スマートフォンとタブレットに対応した英語教材を同校の生徒に提供しました。
- » ルネサンス高等学校は、教育特区である茨城県大子町に設立された、通信制高等学校です。プロフェッショナルの仕事を目指す生徒や、高校不登校、中退者の生徒に、教室での授業やオンライン学習を提供しています。



1 [HTTP://WWW8.CAO.GO.JP/YOUTH/WHITEPAPER/H23HONPENPDF/INDEX_PDF.HTML](http://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/h23honpenpdf/index_pdf.html)

Qualcomm Wireless Reach™

Qualcommは、高度なワイヤレス技術へのアクセスが人々の生活を向上できるものと信じています。Qualcomm Wireless Reachは、世界中で十分にサービスが届かない地域社会にワイヤレス技術を実現する戦略的取り組みです。Wireless Reachは、企業家精神の育成、公安の支援、医療の活用の他、教育や学習の強化、そして環境のサステナビリティの改善を行うプロジェクトに投資します。詳しくは、www.qualcomm.com/wirelessreachをご覧ください。